

非破壊検査で実習

福井県「クモノス」も聴講
診断士会

福井県コンクリート診
断士会（石川裕夏会長）
は11月29日、敦賀市の若
狭湾エネルギー研究セン
ターで非破壊検査研修会
を開催した。会員20人余
が参加。超音波・衝撃弾
性波法に関する講義と実
習、新ひび割れ計測シス
テム「KUMONOS
（クモノス）」の紹介・デ
モンストラレーションを実



超音波・衝撃弾性法を実習（写真は超音波法）

施した。

超音波・衝撃弾性波法
の講義は非破壊検査大坂
事業本部技術グループの
枝松利典氏が概要を説
明。続いて2班に分かれ
て超音波法、衝撃弾性波
法それぞれの実習を行っ
た。

クモノスの概要は関西
工事測量KUMONOS
担当部長の藤田誠二氏が
説明。シビル調査設計の
毛利茂則社長が適用事例
を紹介した。クモノスは
光波測量器のレンズにク
ラックスケールを装着し
たもので、作業員が近づ
くのが難しい場所などの
ひび割れ幅を容易に計測
できる。作業員はレンズ
をのぞいてクラックスケ
ールでひび割れ幅を確認

し、ひび割れの始点や終
点、屈折点などを一つひ
とつチェック。専用アプ
リケーションソフトを用
いることで、データをも
とにCAD図面を瞬時に
作成できる。